

# みやけの風

## 第 134 号

平成 15 年(2003年) 7 月 26 日(土)発行  
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター  
 発行責任者：上原 泰男  
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階  
 東京ボランティア・市民活動センター気付  
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646  
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「三宅高校野球部、残念だったね」「ほんとにね」「でも、頑張ったよね」「チームがみんなそろって練習するにも、苦労があったようなのに、よくやってくれた」「この子たちの気持ちに応えるためにも、みんなで知恵と勇気でもって、やっていかなきゃな」

### みんなの声

2003年夏

#### 高校野球東京都大会観戦記

少し曇った7月18日、広い駒沢球場での三宅高校の相手は国際高校であった。

どちらのチームも、よく打ち、よく守り、よく走った。当日は学校の終業式もそこに駆けつけた学生達、卒業生、多くの島民の方々が声援を送った。何よりも力強かったのが、(三宅島出身の監督を擁する)千歳丘ナインの一生懸命の応援だった。

相手校よりもたくさんの声援は高く大きくこだました。「皆がすごいよ！これはいけるぞ」と思っていたが、一瞬にひっくり返され、試合は12対14で敗れてしまった。観客の必死の声援が落胆へと変わった。しかし私は、敗れた試合でこんなにも満たされた気持ちになったのは自分でも驚きでした。部員の皆さんには「よくやった！とっても楽しい試合だったよ」と言ってあげたいと思いました。

部員の皆さんの「応援ありがとうございました。いい思い出になりました」とのあいさつに、島民の方々から拍手と「よく頑張った！」とのかけ声が飛びかった。他校へ進んだある三宅の子は、自分もあの場所で皆と一緒に試合をしたかったと言った。それを聞いた時、来年はきっと島のグラウンドで子供たちの歓声が響き、新しい一歩を踏み出してくれると感じた。

東京での試合で、こんなに多くの観客が集まってくれたのは、たぶん避難生活を送っているからだとは思っていたけれど、三宅島民に希望を授けてくれた事は、とってもうれしく心に残る試合であった。

これからの人生も頑張れ！

島の希望の子供たち！

(武蔵村山市 平井 美也子)

### リスクコミュニケーション IN 八丈島

八丈島に移り2年半、夏出荷のユリもそろそろ終わりに近づき、一息ついているところです。八丈島、地元農家のご厚意で、住宅、農地、ハウスをお借りし、避難中も営農はどこか地に足が着いていない感も否めず、今後の生活をどうするか一抹の不安があるのも事実です。

先日、三宅島役場の方と慶応大医学部の先生が八丈島へ来られ、八丈島に避難している三宅島民を対象に、火山ガスの現状とそれに関する『リスクコミュニケーション』についての説明会をしていただきました。

わかりやすい説明で、大変参考になりました。私の個人的な感想としては、現時点では島の東部、南西部についてはまだ住むことは難しいかもしれませんが、島の北部、南東部については火山ガス検討会が示された火山ガスの健康に及ぼす『リスク』を理解した上で、かつ必要な安全対策と必要な生活基盤整備がなされれば生活することは可能だろうと感じました。(喘息などの呼吸器疾患や循環器疾患のある人、新生児・乳児・妊婦等の火山ガス高感受性者や要援護者の方は注意が必要とのことですが・・・)

長期的には火山ガスも減少傾向とのことです。全島が安全なガス濃度になるにはまだまだ時間がかかるかもしれません。

いろいろ難しい問題もあるでしょうが、早く島に戻りたいと強く思っている方には、現時点では比較的火山ガスの影響の少ない地区へ戻って生活できるような選択肢も、具体的に検討する必要があるのではと感じました。

(八丈島 西野 直樹)

### 柏まつりの開催

例年にない長い梅雨に、太陽の顔が恋しい今日この頃です。皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

長くなってしまった梅雨を吹き飛ばしながら、千葉県柏市に足を伸ばしてみませんか？7月26(土)、27日(日)の2日間、柏まつりが開催されます。

この柏市の市民祭りに於いて、1年前より三宅島を支援しようと三宅島グッズを販売して、売上金を三宅島少年野球に使用して欲しいと寄付をして下さっていた柏の金巻哲洋氏のお声かけで、販売のお手伝いをする事になったのですが、その話が広がって、三宅島合唱団『アカコッコ』も出演することになりました。

「当日は三宅島の方が楽しく過ごしてくれればいいから」と金巻氏は心を砕いておられます。義援金を募るための活動として、カキ氷や三宅島をデザインしたT-シャツ、バッジなどの販売を、地元少年野球の子供たちと一緒にやります。『アカコッコ』は、浜辺の歌・野ばら・夏の思い出・はるかな友に・ふるさと・やしの実を歌いながら、おしゃべりと三宅島への想いを綴った詩の朗読等、地域の皆さんに深く心より感謝をして参りたいと思います。

ぜひ、見においでください。

日時：7月26日(土)・27日(日)  
14:00~20:00

アカコッコは、以下の2ステージです  
27日15:00~と16:00~

場所：柏駅東駅前サンサン広場下  
三宅島コーナー(JR常磐線東口駅)  
(三宅島島民合唱団『アカコッコ』北川 多恵子)

### 三宅島社会福祉協議会より

頭痛やめまい、胸の痛みなど、身体の具合が悪いのに検査に行っても「異常なし」と言われた方はいませんか？そんな時はストレスかもしれません。悲観的な気分が続いたり、いつもいつも不安な気持ちだったり、人に会うのがとても嫌になったりしていたら、そんなときは精神科や神経科のお医者さんにかかってみましょう。病院に行くのはちょっと・・・という方は保健婦さんに相談するのが良いと思います。先は長そうですから、身体も心も大切にしてくださいね。

### 三宅島島民連絡会より

三宅島島民連絡会では、率直な意見を話せる場として、月1回会議の場を設けています。先月7月12日の会議では、滞在型帰島に関して、避難生活に関して、帰島後の産業の復興に関して、さまざまなご意見が出されました。

島民連絡会としては、出された意見を集約し、要望として伝え、行政との連携を進めて参りたいと存じますので、是非、皆さまのお声をお聞かせください。次回の定例会は、お盆休みの関係で第1週目に開催です。

### 第38回三宅島島民連絡会会議は

日時：8月2日(土)  
13:30~15:30

場所：飯田橋セントラルプラザ10F A会議室  
お問合せ：三宅島島民連絡会事務局  
TEL：03-3269-1243

### そば打ち体験に三宅島の方をご招待

耳 寄 り  
情 報

『そば打ちを体験してもらおう』と稲城を中心に活動している同好会“打香保(ダカボ)”から『三宅島の方に自分で打ったそばを味わってもらおう』とお申し出がありました。各日ごとに、4人1グループで5組(約20名)の方をご招待。ご希望の方は、開催日の1週間前までに、三宅島島民連絡会までお申し込みください。できれば、4人1組でお申し込みいただければと思いますが、4人集まらなければ、三宅島島民連絡会事務局で組み合わせを調整しますので、お気軽にお問合せください。

日 時：7月27日(日)

8月2日(土)・9日(土)・16日(土)・24日(日)・30日(土)

いづれも10:00集合 10:30~14:00 昼食つきです

(ご自分で打ったそばを、お楽しみいただきます)

場 所：須黒食品物流センター2Fキッチンスタジオ  
(JR南武線矢野口駅より徒歩5分)

お申し込み：三宅島島民連絡会事務局 TEL&FAX：03-3269-1243